

平成23年度第1回沖縄県がん診療連携協議会地域ネットワーク部会

日 時 : 平成23年4月6日(水) 18:00～19:30

場 所 : 琉球大学医学部附属病院 がんセンター

構成員 : 7名

出席者 : 名

佐村 博範(琉大病院)、照屋 淳(医師会病院) 増田 昌人(琉大病院)、仲本 奈々(琉大病院)

陪席者 : 呉屋 葉子(琉大病院がんセンター)

[報告事項]

1. 平成22年度第4回5大がん地域連携パス運用ワーキンググループ議事要旨(資料1)

平成22年度第4回5大がん地域連携パス運用ワーキンググループ議事要旨が承認された。

2. 国吉部会長の地域ネットワーク部会委員辞退と新部会長について

国吉秀樹部会長が異動のため、部会を辞退することになった。新部会長は佐村博範委員に決定した。

[協議事項]

1. 地域ネットワーク部会開催回数について

事務局より、今後は各施設での取り組みが重要なことから、毎月開催している部会を2ヶ月に1回にしてはどうかと意見があり、承認された。

2. 次年度事業計画の見直しについて

事務局より、先月、医療政策の計画・評価の専門家やコーディネーターを招き(ロジックモデルを用いた)次年度事業計画に対する検討会を行ったことが報告された。

検討会での意見も踏まえて作成した事業計画書の見直しを行い、次年度の事業計画は以下の通りとなった。

<目標1>

『医療者、行政などから医療機関の機能や役割が見え、医療資源が適切に有効活用される』

<施策>

医療者、行政などすべてに対する情報不足の解消するために、2011年9月までに全ての病院と保健医療計画による専門的及び一般的にがん診療を行っている施設に医療資源についてのアンケート調査を行う。

また、八重山・宮古・北部で患者の実態調査を行い、2012年3月までに県と協議会のHPに情報を公開し、全ての病院に冊子を配付する。

<目標2>

『地元の施設にかかる患者の増加』

<施策>

拠点病院専門外来集中化解消するため、がん地域連携クリティカルパスの運用、改訂、評価・経過観察以外のパスの作成・クリティカルパスの種類(疾患やステージ別)を増やし、活用の促進を図り、2012年3月までに30人、2013年3月までに130人沖縄県内でがん地域連携クリティカルパスを適用する。

3. 次回の開催日程について

次回の地域ネットワーク部会は、平成23年5月11日(水)に行うことが決定した。